

## 令和3年度胆振管内「一校一実践」の効果的な取組事例

区分	実践事例
全体研修	定例職員会議において、職員が輪番で発表者となり、服務規律研修を毎月実施
	毎月のコンプライアンステーマの設定と、教職員日報への掲載
	「信頼される教職員であるために」等を用いて、不祥事等防止に向けた校内研修の実施
	懲戒処分事例や新聞記事等について、全職員に配付
	胆振管内「信頼される学校づくりに向けた重点目標」を職員室に掲示
	職員打合せの連絡票に、週毎のコンプライアンス標語を記載
個別研修	校長が教職員一人一人と面談し、個別研修を実施
	全教職員から提出された、「コンプライアンスチェックシート」を活用した校長面談を実施
交通安全	週末に「飲酒運転根絶ハンドルキーパーの日」を設定し、職員の交通違反・交通事故の根絶を管理職から呼びかけた
	職員から構成するマイカークラブを発足し、定期的に交通安全について啓発
	職員自らが交通安全について発表する機会を設けるなどして、主体的な取組になるよう工夫
	飲酒運転根絶のちらしを掲示
	外部講師を招き、生徒・教職員を含めた交通安全講話の実施
体罰防止	外部スクールカウンセラーによる、アンガーマネジメント等の校内研修を実施